



協 民 児 協 な わ て

第 120 号

発行 四條畷市民生委員
児童委員協議会

会長 山 崎 讓

編集 広 報 部 会

コ ロ ナ 禍 で の 活 動



真剣な質疑応答
(在宅高齢者実態調査の事前研修)



第1回目の開催
(地区リーダー会議)



充分な間隔空けて開催
(定例会)



行政を交えて活発な議論
(理事会)



丁寧にお応えいただく東市長
(東市長との対話会)



民生委員活動を紹介



週に一度の移動スーパーは大繁盛
(瀧木間地区)



ひさしぶりの地域活動
(塚米地区)



工夫をこらした地域活動
(砂地区)

第 120 号 の 内 容

- 表 紙 コロナ禍での活動
- 2ページ 東市長との対話会
- 3ページ 研修報告
地域活動
- 4ページ 在宅高齢者実態調査が始まります。



民生委員で
何してる？



民生委員に
興味ある！



民生委員を
もっと知る。

東市長との対話会

5月27日(木)午前10時から市役所で、東市長と民児協から山崎会長と北井・小林両副会長そして中村書記の4名、ほか担当幹部職員数名が参加しました。

「民生委員・児童委員の日」に私たちの活動を知って頂くための様々な行事をして頂きましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症流行のため中止となり、今回初めて市長と民児協との対話会を開催する運びとなりました。

民児協の出席者から左記のテーマについて説明がありました。

① 「在宅高齢者実態調査」の実施について

② 「高齢者や独居老人の見守り活動」・「各地域でのサロン活動」の取り組みについて

③ 子育て世代向け活動の一環「こんにちは赤ちゃん訪問事業」「子

育てサロン事業」について
④ 民生委員の欠員実態と今後の担い手確保について
以上のテーマを中心にして粛々と進められました。
今回の対話会を通じて、行政側と民生委員双方がより一層の強い絆を深め協力し、寄り添って心の通う取り組みをしていくことが、不可欠であることを確認できました

た。
市長は「行政がカバーできないきめ細かな活動を行っていただきたいことに感謝いたします」と述べられました。
最後に山崎会長から市長をはじめ松川部長並びに福祉政策課のみなさまへの謝意と今後の継続的な対話会開催をお願いして、この度の貴重な対話会を終了しました。



研 修 報 告

在宅高齢者実態調査の事前研修

7月21日(水)総合センターにおいて在宅高齢者実態調査の事前研修会が行われました。在宅高齢者実態調査の手順や目的の説明があり、訪問調査する際の色々な注意点や、過去の経験为例に出し詳しく説明がありました。私達訪問者と訪問先の方と信頼関係を築きあげることが重要なポイントであることも教わりました。そして私達民生委員児童委員には法律で守秘義務が課せられていることを改めて認識することを痛感しました。一方現実的に多種にわたり災害が多発している近年、緊急時救援活動の際、今般の在宅高齢者実態調査の情報を大いに活用したいと思っています。



地 域 活 動

コロナ禍における自粛のなか、7月から各活動が再開されました。各地区の取り組みは、高齢者向けフレイル防止の活動が中心となりました。

砂 地 区

7月13日(火)砂公民館で「フレイル(加齢による心身が老い衰えた状態)予防について」の勉強会を行いました。講師は第一包括の方をお迎えし、元気に自立して日常生活を過ごせるヒントを教えてくださいました。後半は筋力強化体操を全員で行い、歩くきっかけとして「100万歩運動」を無理のない程度で取り組んでもらうことになりました。お互い励まし合って、楽しく、目標を持って毎日を過ごしていただければと思います。

川口重昭

塚 米 地 区

7月15日(木)「さくらんぼ会」を開催しました。保健センターの方々と作業療法士の方に来ていただき、まず、血圧測定と握力測定と問診票の記入をし、その後フレイルについてお話を伺いました。①一日三千歩を目標に②タンパク質の摂取③運動等についてです。あとは、少し体操をしました。マスク着用、アクリル板越しでしたが、皆さん楽しそうに会話され、時間があっという間に過ぎてしまいました。

8月はお休みですが、次回再開出来る事をお約束し閉会しました。



普照初枝

帰り際に「これから暑くなるけど、頑張って次回も来ますね」と言っていただき継続することの大切さを感じました。



おめでとうございます

大阪府民生委員児童委員大会において下記の方々が
知事表彰をうけられました(令和3年3月31日)

- | | | |
|--------------|--------------|----------------|
| 金子 仁 恵 (畑 中) | 高橋 たか子 (岡 山) | 内藤 壽 (田原台) |
| 中田 恵子 (川 崎) | 問田 哲志 (岡 山) | 鈴木 信之 (田原台) |
| 松岡 俊生 (美 田) | 山崎 讓 (岡 山) | 旭 恵美里 (田原小学校区) |
| 中尾 眞 澄 (清 滝) | | |

(敬称略)

訃報 澤田 敬二 様

平成 25 年 12 月 1 日 就任
令和 3 年 6 月 17 日 ご逝去

生前のご功績をたたえ、謹んで
ご冥福をお祈りします。

全国民生委員児童委員連合会 会長表彰
(永年勤続退任民生委員・児童委員表彰)を
うけられました

八 上 紀 子 (薮 屋)

(令和3年5月31日) (敬称略)



なあ!! 知ってはる?

まもなく在宅高齢者実態調査が始まります。
ご協力いただきますようお願いいたします。

求む! 川柳!

市民の皆様からの川柳を募集します。
コロナ禍で市民の皆さま息苦しく感じておられ
ませんか? ふとおかしくなる川柳、また「なる
ほど!」とひざをうつ川柳を詠んでみませんか?
四條畷市民児協では皆さまからの川柳を左記の
ように募集します。奮ってください。

記

四條畷市社会福祉協議会
〒575-0043 四條畷市北出町3番1号

072(878)1210
民児協なわて 広報部会まで

※市内在住・在勤の方に限ります。

※作品は返却いたしません。

なお掲載の可否は広報部会で選考させていただきますのでご了承ください。

なわてコラム

3月初旬近所の独居高齢者の方で以前から少し認知症が進んでいるように感じていた人のことです。

包括、ケアマネジャーと相談しながら近所の方にもお願いをし、見守り活動を続けておりました。2日程、家のチャイムを押ししても電話をしても応答がなく胸騒ぎがしました。たまたま玄関の鍵が開いていて中に入れました。部屋の電灯がついていたので、声をかけながら奥の部屋まで進んで行くところ向きに倒れておられるのを発見し、名前を呼んでも応



答なく脈を取ると脈がありません。すぐに119番通報、ケアマネジャーにも連絡しました。それから2ヶ月の入院とリハビリで5月に無事退院できました。今までどおり家で過ごされ、週2回のデイサービスにも通われて安心しています。

あの時、とっさの判断で家に入って良かったと思っ
ています。ご近所
のおつき合い、声のか
け合い、人
と人とのつ
ながりの大
切さを身も
もって実感
しました。

